

令和7年度 新潟県民具学会研究会のお知らせ 開催テーマ 鉱脈としての民具コレクション

— 収蔵庫に眠る有益性をいかに掘り当てるか？ —

新潟県民具学会では、令和7年度の研究会を下記の要領にておこないます。会員外の一般参加も受け付けますので、奮ってご参加ください。

【令和7年度 新潟県民具学会研究会】

開催テーマ：鉱脈としての民具コレクション - 収蔵庫に眠る有益性をいかに掘り当てるか？ -

開催趣旨：日本では全国的に民具が収集され、多くの自治体やその博物館資料館で保管されてきました。

しかし、民具を取り巻く環境は益々厳しい状況となっています。このような状況に対して、近年、さまざまな取り組みが行われています。本研究会では、民具に関する取り組みについて報告をいただき、民具コレクションの用途や有益性について具体的な情報を共有し、これから民具の活用を考える機会とします。

主 催：新潟県民具学会

共 催：新潟県立歴史博物館、新潟県地域史研究ネットワーク

日 時：令和8年2月21日（土） 13:30～15:00

参 加 費：無料

場 所：新潟県立歴史博物館 研修室

〒940-2035 長岡市関原町1丁目2247番2

参加申込：申し込みは、以下のいずれかの方法でお願いします。

メール mikuni.shinichi@pref.niigata.lg.jp

TEL 0258-47-6130 FAX 0258-47-6136

※氏名・所属・住所・電話・FAX・メールアドレスをお知らせください。

申し込み締切 2月19日（水）

その他の研究会終了後、茶話会（情報交換会）を行います。研究会同様、事前にお申し込みください。

[会場：研修室（研究会会場と同じ）、会費：500円、15時過ぎ～16時]

研究会担当 三国 信一（新潟県立歴史博物館）

令和7年度 新潟県民具学会研究会 開催プログラム

13:30～13:40 挨拶（新潟県民具学会会長 三井田忠明）

開催趣旨説明：森 行人（新潟市歴史博物館）

13:40～14:00 「民具コレクションのエコシステム — 歴史的経緯と時代背景」 岩野 邦康 氏（新津鉄道資料館）

14:00～14:20 「北佐渡の漁撈用具のコレクションから」 池田 哲夫 氏（会員）

14:20～14:40 「地域の民俗資料の何をどう伝えていけばよいのか — 岩室民俗史料館収蔵のサシモンとツヅレを例に」 陳 玲 氏（新潟県立歴史博物館）

休憩 5 分

14:45～15:00 質疑応答、情報共有

司会： 池田 孝博（会員）

FAX 0258-47-6136 (※送信案内不要)

新潟県立歴史博物館 経営企画課 三国 信一 行

令和7 年度新潟県民具学会研究会

FAXによる参加申込書

令和8年2月19日(水)締切

職名・役職等

氏名

連絡先 (電話 FAX)

研究会 出席 ・ 欠席

茶話会 出席 ・ 欠席